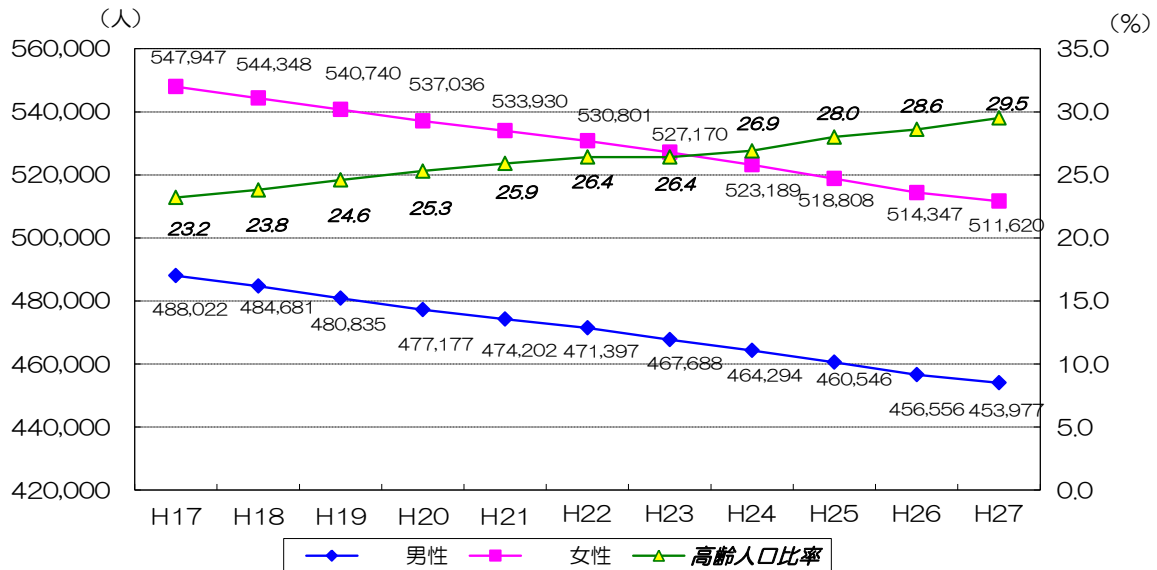


1 人口・人口動態

(1) 県の男女別人口と高齢人口比率の推移



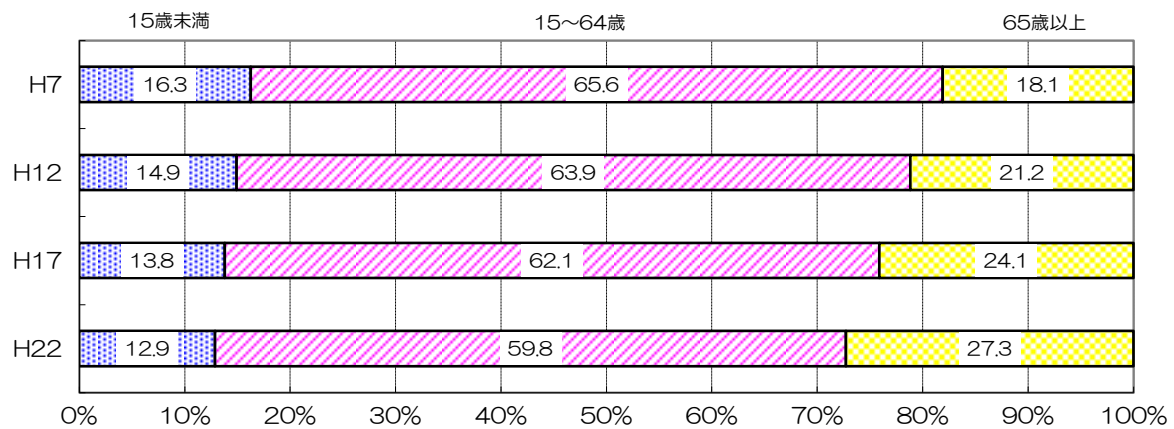
資料：総務省「国勢調査」(H17年、H22年)、その他は和歌山県「県人口調査」(10月1日現在)、H27年は「県人口調査」(4月1日現在)

「和歌山県における高齢化の状況」(各年3月31日現在の住民基本台帳人口)

★ポイント★

- ◇ 平成17年から27年の10年間で、男性人口は、34,045人、女性人口は、36,327人減少している。
- ◇ 高齢人口比率は、平成17年から27年までの10年間で6.3ポイント増加し高齢化が進行している。

(2) 県の年齢(3区分別)人口割合の推移

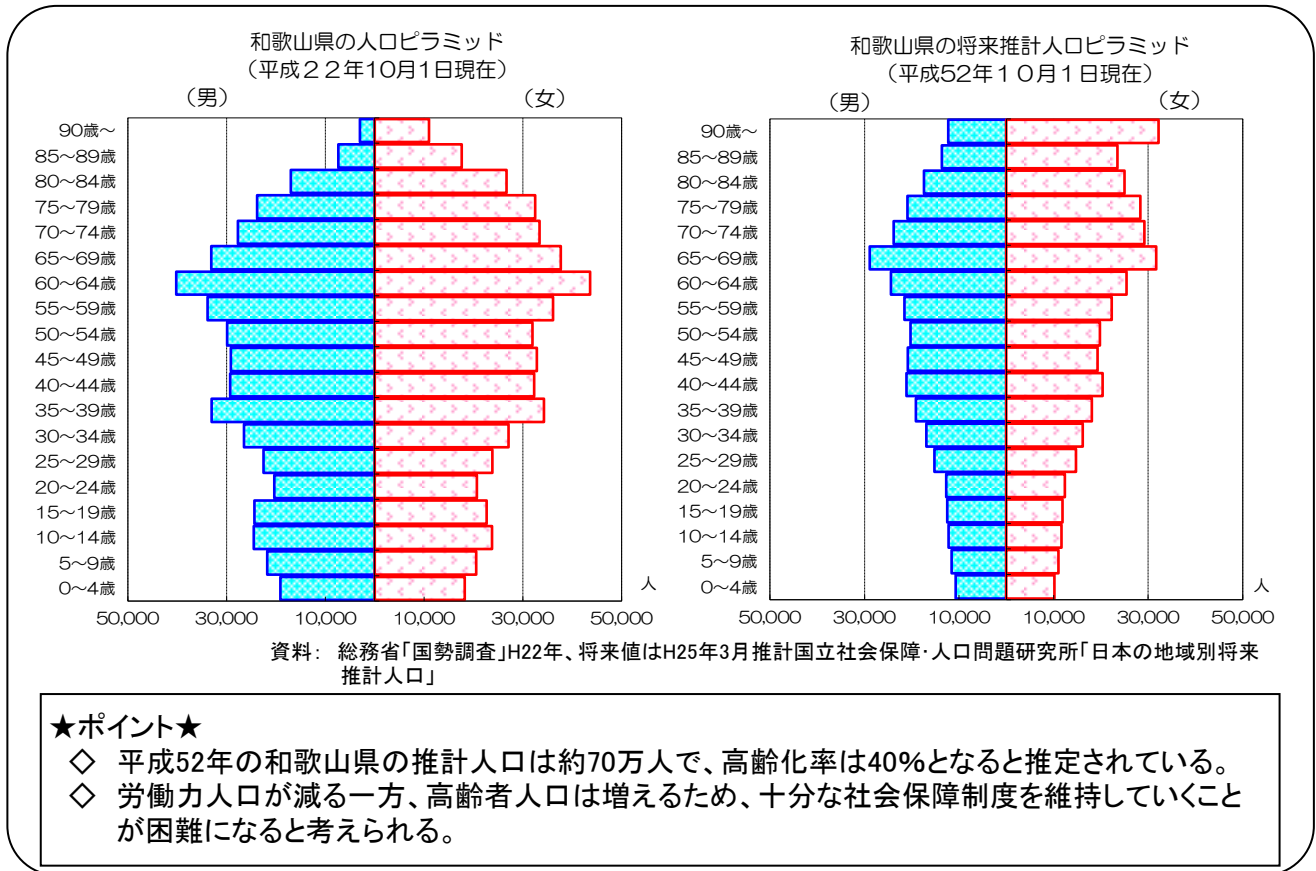


資料：総務省「国勢調査」H22年

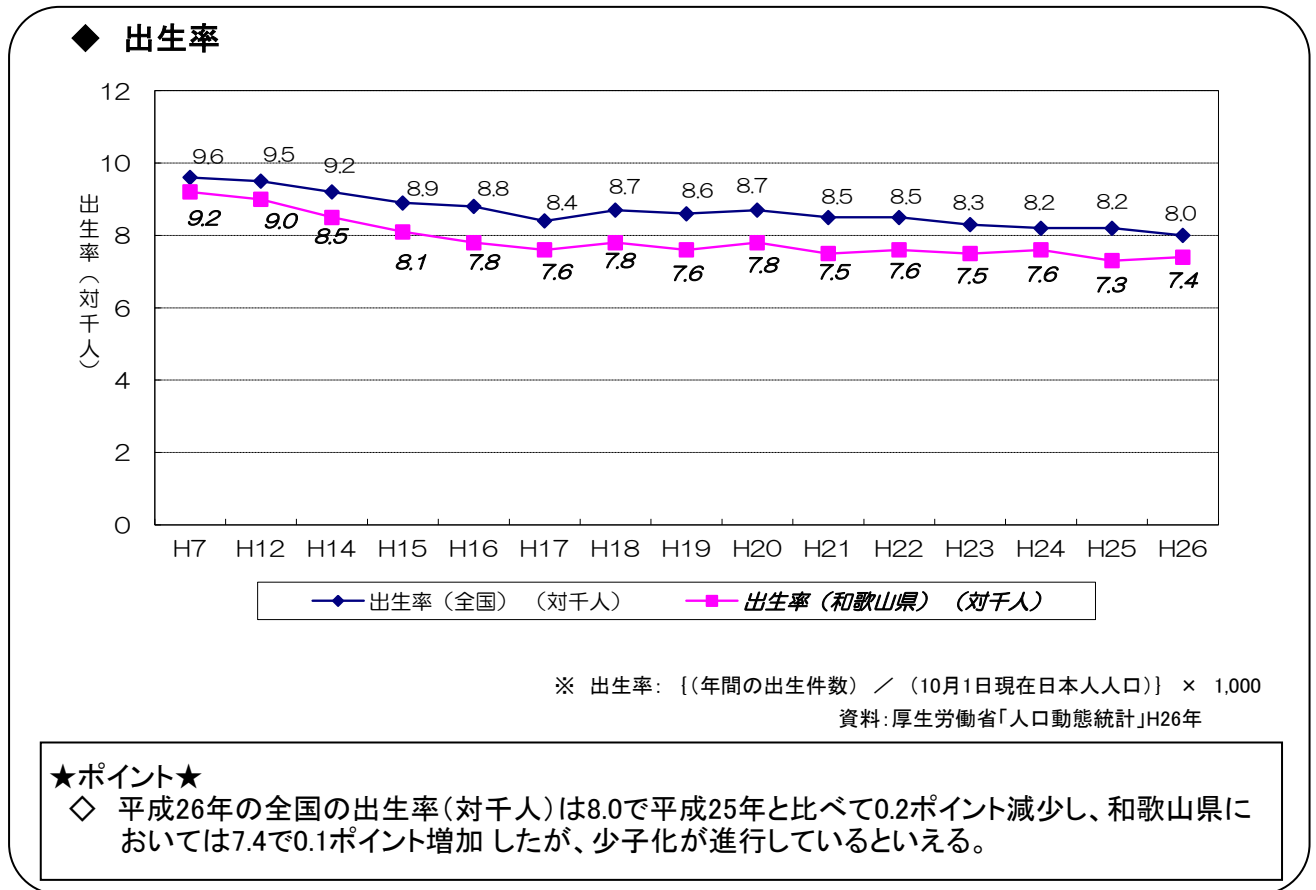
★ポイント★

- ◇ 平成22年の年齢3区分別人口の割合は、15歳未満が12.9%(全国平均13.2%)、15~64歳が59.8%(全国平均63.8%)、65歳以上が27.3%(全国平均23.0%)となっている。

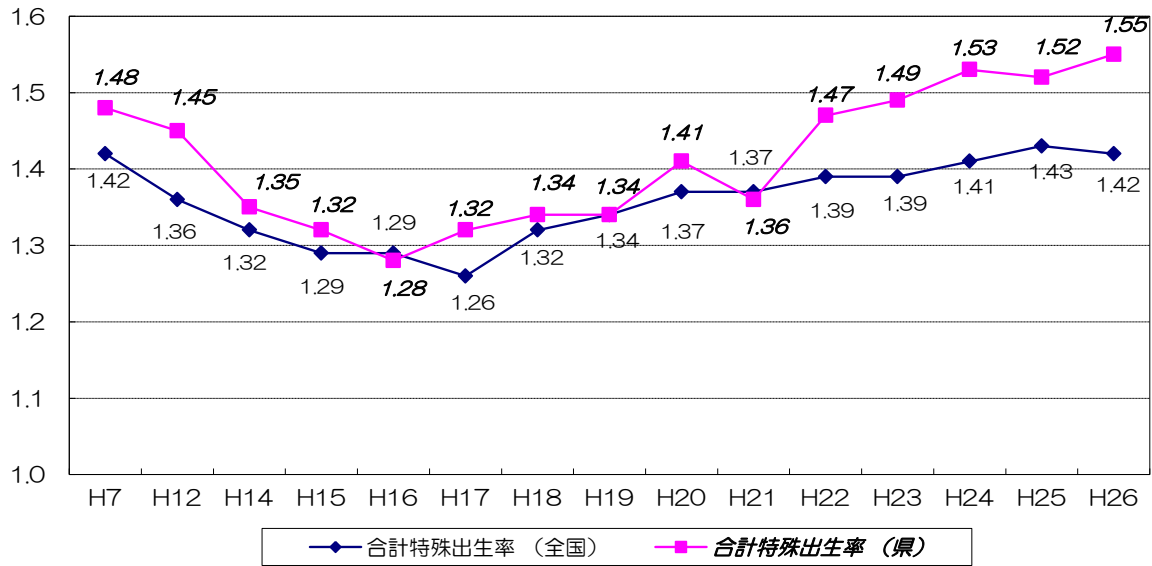
(3) 今後30年間で見る県の年齢別人口



(4) 県の出生率、合計特殊出生率の推移



◆ 合計特殊出生率



※ 合計特殊出生率:15歳から49歳までの女性に限定し、各年齢ごとの出生率を足し合わせ、一人の女性が生涯、何人の子どもを産むのかを推計したもの

資料:厚生労働省「人口動態統計」H26年

★ポイント★

- ◇ 平成26年の和歌山県の合計特殊出生率は1.55で平成25年より0.03ポイント増加し、全国よりも0.13ポイント高くなっているが、人口維持に必要といわれている2.07を大きく下回っている。